保育園のねらい

体を存分に動かす遊びに関心を持ち、繰り返し取り組む カリキュラム No. 35 ・・・ 元気な子ども …

楽しく遊んで、いっぱい汗をかこう ~「走る・投げる」運動を中心として~

9月 若葉保育園 若葉小学校

☆ 当日までの流れ ☆

- ・ 園児の若葉小学校校庭での運動遊び体験について打ち合わせを行う。
- ・指導内容は9月下旬の運動会に向けて「走る・投げる」ことを中心とする。指導案は小学校教諭が作成する。
- ・保育園の担当者は指導案を事前に確認、園児に活動内容や約束を知らせ、当日に向けて期待感や意欲を高める。
- ・小学校長あて正式依頼文書を送付、参加児童保護者にも服装、持ち物(水筒)のことなど連絡する。

☆ 交流の経過 ☆

活動の流れ

- 1 あいさつ
- 2 めあての確認
- 3 約束事の確認
- 4 準備体操
- 5 「走って遊ぼう」
- いろいろコース競走(2回)まっすぐ、ジグザグ くねくね、ぐるぐる
- ・宝運びリレー(4人1組) コース上に並ぶ紅白玉を1 個ずつ自分の陣地に持ち帰る。
- 6 「投げて遊ぼう」

線のところから紅白玉を的 にぶつけて倒す。

- ・振り子投げ①「へそは横」
 - ②「開いて」
 - ③「構えて」
 - ④「飛んで行け」

*最後の一歩は、投げる方向に爪先を向けて踏み出す。

- 7 片付け
- 8 あいさつ

園児の姿(○)・環境や援助(◎)

- 〇元気よく挨拶や返事をする。
- ○教師の話を真剣に聞く。
- ○全身を伸び伸びと動かして行う。
- ○いろいろなコースを楽しみながら走る。
- ○難しいコースに挑戦しようとする。
- ◎緊張している子やうまく走れない子に寄り添い励ます。
- ◎4チームに分けカラー帽子で区別する。
- 〇チームの勝利を目指して真剣に取り組む。「もっとやりたい!」と話す。



- 〇手作りの的に興味を示し、的めがけて思いっきり投げる。
- ○「みんなで力を合わせる」「強いボールを 投げる」「よく狙って投げる」などに気づく
- ○声を出しながら動くことを繰り返すうち に投げ方がわかる。
- 〇友達と力を合わせて大きな的を倒したこ とに達成感を感じ喜ぶ。
- ○張り切って最後まで片付ける。
- ○すすんでお礼の言葉を話す。

指導者の支援(◎)

- ◎話の聞き方がよい子をほめる。
- ◎笛の合図で集まり、体育座りで待つこと、おしゃべりや手いじりはしないことを約束する。
- ◎コースに変化をつけて走る楽しさを味 わい、挑戦する意欲を引き出す。
- ◎全力で走っている子や友達のことを応援している子をほめる。
- ◎ルールを説明するが、理解できない子 もいるので実際に行って見せる。
- ◎どうやったら勝てるか考えさせる。



- ◎小中大の的を用意し、怪獣に見立て倒す意欲を高める。
- ◎やらせてみて早く倒す方法を考えさせ、気づきを促す。
- ◎声に出し、リズムを感じさせながら友達と同じタイミングで投げられるようにする。
- ◎約束を守って元気に活動出来たことを ほめる。

☆考察☆

小学校の校庭は園児にとっては広大で開放感があり、教師の園児の目線に合わせた指導、楽しく取り組める環境設定により伸び伸びと運動する姿が見られた。

どうすればよいか考えさせること、指示は端的に行うこと、言葉に出させて理解を促すことなど、意欲を引き出す 指導者の支援のあり方が参考になった。この体験により園児の小学校への親しみや期待、運動遊びへの意欲は一層高 まり、教わったことを発展させていろいろなリレーなど繰り返し楽しむ姿が見られた。目標に向かって仲間と力を合 わせて取り組む態度が徐々に身につき、その後の運動会につなげることができた。